

この方のヘルペスの症状：

肩、腰・膝・手首足首の痛み、こむら返り、頭痛、目の奥の痛み、
歯肉炎、口内炎、めまい、吐き気、疲れやすい、腕や脚が重い、
お腹をこわしやすい、皮膚表面の感覚麻痺など

「免疫の働きと松本医院に感謝して

(ヘルペス手記)」 匿名希望 48歳

2016年3月26日

松本医院を知ることになったきっかけは、1年半ほど前、母の具合が悪くなった時に、以前に友人が、漢方医のいる病院で、いつものアレルギーの薬に加えて漢方も出してもらったところ、持病が改善して来たと話していたのを思い出し、母にも漢方を扱う所が良いのではないかと思い、インターネットで探していた時に、松本医院のホームページを見つけました。(友人は、免疫を抑える薬も併用しているので、たまたま調子が良かっただけだと思います。)でも、私が探していたのは、東京都内の大きい病院でしたし、松本医院のホームページをちらっと最初に見た時は、正直に言うと「怪しい」と思ってしまいました。(怪しいHPも多いからです。すみません。)

しかし、また見られるようにと、パソコンにアドレスを保存しておきました。その後しばらくして、ふと気になり、またホームページを開いて、今度は、きちんと読んでみました。すると、母の病気だけでなく、私の持っていた様々な不快な症状も、原因はヘルペスと免疫の戦いであり、治療できるのだとわかり、目の前がぱーっと明るくなりました。そして、松本先生の論文や、患者さん達の手記、松本医院に通院中の方や完治した方のブログも検索して、夢中になって読みました。

論文を読んで、まず驚いたのは、免疫の働きについてです。普段、よく耳にする「免疫」ですが、その働きを、わかっていませんでした。免疫が、風邪などのウィルスや菌が身体に入った時だけでなく、常に律儀にヘルペスや化学物質から私の身体を守ってくれていたこと。私は、その健気な細胞の、すっかりファンになってしまいました。(もちろん、松本先生と松本医院もです。)免疫

の働きのせいで、様々な不快な症状が出るけれども、免疫を助けてあげれば、症状は早く引込むとのこと。免疫を助けるには、漢方、漢方風呂、鍼灸、アシクロビル。一番いけないのはストレス。なるべくリラックスして毎日を過ごすこと。

私は、世の中には嘘が多いということに、松本医院に出会う少し前に、ようやく気づき、自分に身近な医療はどうなのだろうかと気になり始め、ちょうど、近藤誠先生の本を読んだところでした。なので、松本医院のホームページを見つけたのは、グッドタイミングでしたし、まさに、何が嘘なのかを知ることができました。悲しいことに、やはり医療も嘘の多い世界だとわかりましたが、その中で、松本先生は、たった一人で真実を発信して、頑張っていたらっしゃいました。どこにも、こんな治療は無い。世界に、たった一軒しかない真実を扱う病院を探し当てた喜びがありました。そして、ホームページを見つけた翌週には、新幹線に乗り、松本医院へ向かいました。

私の持っている、ヘルペスだと思う症状を書いてみます。肩こり、首こり、右肩を上げると痛む、腰・膝・手首・足首の痛み、こむら返り、足の指がつる、頭痛、目の奥の痛み、歯肉炎、口内炎、めまい、立ちくらみ、吐き気、乗り物酔い、春から初夏の倦怠感と思考力低下、夏に熱中症にかかりやすい、疲れやすい、怠い、腕や脚が重い、お腹をこわしやすい、顔・唇がヒリヒリする、左足裏の前方や左腕の一部の皮膚表面の感覚麻痺（感覚麻痺は、治療開始前に数回経験していて、半年ほどで治まっていた。治療開始後も、ストレスを受けた後に出現しましたが、3ヶ月以内に治りました。）一番辛かったのは、膝の痛みで、二十代からの悩みでした。常に痛いわけではなく、痛む時と痛まない時がありましたが、最近では痛む頻度が増し、家事をする時は、サポーターを付けなければ辛いことが多くなっていました。原因は、昔、スキーで痛めたからだと思っていました。でも、なぜ、痛まない時もあるのかが、わかりませんでした。そして、歳を取ったら、歩けなくなるのではないかと心配していました。

治療を始めてしばらくは、リバウンドで微熱が出て怠かったり、眠くて仕方がなかったり、あちらこちらの症状が、かわるがわる現れて辛く、外出を控えるなどしていましたが、三か月程で徐々に引いていきました。子供の頃からお腹が弱く、車に乗れば酷く酔い、長いこと様々なヘルペスの症状に悩まされ続けて来たのだと、今はわかります。休みたいとはよく思ったものの、学校や会社に行けないというほどではありませんでした。今、身体が楽になって思い出してみると、やはり辛かったです。私の家は、両親が不仲で、家が落ち着ける場所ではありませんでした。そういう環境が、子供の頃からヘルペスを増殖させる原因の一つになっていたのかなと思います。大人になってからも、色々なことで、ステロイドホルモンを出して来たと思います。長く続けて使うことはありませんでしたが、風邪薬、頭痛薬、咳止め、花粉症の薬など、安易に免疫を抑える薬を飲んで来てしまいました。そういった積み重ねで、症状も増え

て来てしまったのですね。

先日、受診した時に、先生に、元気そうだから手記を書いてと言っていたきました。おっしゃる通り、おかげ様で身体はずいぶんと楽になりました。膝のサポーターは、タンスにしまいっぱなしです。症状は、全て無くなったわけではありませんが、出る頻度が減り、出ても軽かったり、早く治まります。ヘルペス抗体は、治療を開始した1年半前は、36でした。現在は28。リンパ球は、26が40に上がりました。体温も35度代だったのが、36度代に上がり、冷え症も、かなり改善。アレルギーの方も、花粉症が去年より楽になっていると思います。

症状の原因と対処法がわかったので、日々の体調管理がしやすくなりました。症状がある時には、きちんとアシクロビルを飲んで、長めにお風呂に入って、早めに寝ます。緊張しそうな場所に行く前にも、飲んでから行くことがあります。

ほっとした時には、よく肩こりする箇所が、ビリビリ、ムズムズします。お風呂に入っている時や、家事が一段落した時など、じっとしていると、じわっと来ます。治療前は、このようなことは無かったので、きっと免疫力が上がったためですね。「こらっ、ヘルペス、こんな所で増えやがって！」って、退治してくれているのが感じられるひと時で、毎日毎日、免疫に感謝です。そして、可能ならば、ずっと治療は続けたいと思っています。症状がたくさんあって、お恥ずかしいですが、私は、全身にヘルペスを住まわせている状態だと思いませんし、ストレスも溜めやすいので、死ぬまでのお付き合いだと思っています。悲しいことに、ヘルペスはゼロにならないんですもんね。アシクロビルは、始め8錠だったのを、今は、調子が良ければ半分程に減らしています。もう少し減らせたとは思っていますが、減らしすぎると、どこかしら調子が悪くなってしまうので、なかなか難しいです。もっとストレスを減らすことができれば、節約できるのかもしれませんが……。保険が効かないので金銭的にはきついです。数年後にはパートに出なければと思っています。(パートがストレスにならないようにしなくてははいけませんね。)

身体の色々な悩みを改善していただき、松本先生、本当にありがとうございます。免疫を上げるためには、心の持ち方も大切だと教えていただき、精神的にも、前より前向きになれて来たと思います。今後も、なるべくストレスを溜めない生活を心がけ、免疫を上げ、いつまでも元気でいたいと思います。

最後に……。松本医院の治療や、ヘルペスの治療薬アシクロビルにも、保険適用になる日が来ますように。どこの病院でも、松本医院が行う治療をするような日が来たら、皆がどんなに幸せになるだろうと、思うことがあります。松本先生、ヘルペスと化学物質に対して免疫がしている真実を発信するのは、私などにはわからない大変なご苦労があるものとお察しいたします。ですが、どうかこれからも、私や、将来、私の子供達が困った時にも助けていただけますよう、お願いいたします。そして、いつか、病気に苦しむ人達がみんな、松本

医療に助けられる日が来ますように。

	2014.9.19	2014.11.7	2015.3.7	2015.6.6	2016.1.15
VZV	36.7		27.4	26.5	28.7
リンパ球	26.5	40.6	33.9	31.4	40